

社会に開かれた教育課程

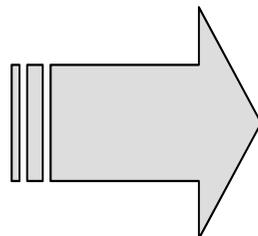
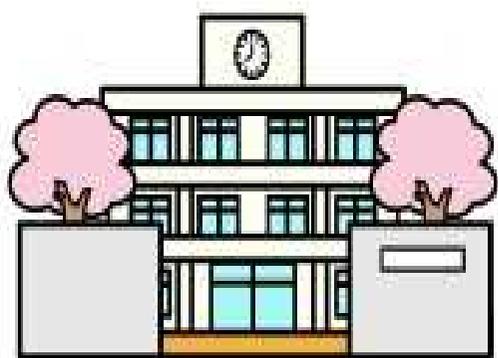
～キャリア教育を軸とした学校経営～



経営理念

社会人基礎力の育成

～地域や日本、世界で活躍する人づくり～



越知中学校の教師として常に質の高い教育活動を提供する。

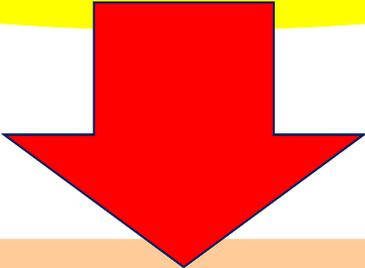
学びの必然性と社会や職業、
生活とのつながりを持つ
キャリア教育の視点

勉強はできるけど、好きではない。

教科の勉強が将来に役立つと思ってない。

勉強や授業は、我慢だ。

学習意欲の低下



**教室内の学びと実生活、将来の社会との
連結が不可欠、学びの必然性**



越知中学校の授業改善

◆「なぜ」「知りたい」好奇心と必然性ある課題と発問

◆学びの必然性と小学校の財産の活用（D X & **セルフ授業** & 教え合い・伝え合いなど）

◆生徒主体で選択し個別最適な学びと協働学習の拡充

◆環境整備・合理的配慮・ICTなどの充実

R6:「越知小中合同研究発表会」 3年音楽～生活に生きる音楽～



その4 振り返りシートの有効活用

意義・目的…

意識したこと、成果、次の日の課題、改善策を振り返りシートに書くことで、今日はこれができたけどこれができなかったから明日はこれを意識してやろうというように、その日の反省、そしてその反省を次の日の練習に活かすことができる。

実行委員や先生方が生徒の取り組む姿勢を評価することで、お互いに相乗効果が生まれる！！

①今年からスタート！社会人基礎力向上シート

②体育祭実行委員長の去年の振り返りシート

評価項目	定義	内容	重点項目	自己設定した重点項目についての振り返り (具体的なエピソードを入れる)
前に 踏み出す力	主体性	物事に進んで取り組む力	指示を得るのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む。	○ 例 学年練習の時に、自分から道具の準備を積極的にしたりして行動できた。
	働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力	「やるじゃないか」と呼びかけ、目的に向かって周囲の人々を動かす。	
	実行力	目的を設定し確実に行動する力	言われたことをやるだけでなく自ら目標を設定し、失敗を恐れず行動に移し、粘り強く取り組む。	
考え抜く力	課題発見力	現状を分析し目的や課題を明らかにする力	目標に向かって、自ら「ここに問題があり、解決が必要だ」と認識する。	○
	計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力	課題の解決に向けた複数のプロセスを明確にし、「その中で最善のものは何か」を検討し、準備する。	
	創造力	新しい価値を生み出す力	既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決方法を考える。	
チームで 働く力	発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力	自分の意見をわかりやすく整理した上で、相手に理解してもらえるように的確に伝える。	○
	傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力	相手の話しやすい環境を作り、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出す。	
	柔軟性	意見の違いや立場を理解する力	自分のルールややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重し理解する。	
	状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	チームで仕事をする時、自分がどのような役割を果たすべきかを理解する。	
	規律性	社会のルールや人との約束を守る力	状況に応じて社会のルールに則って自らの発言や行動を適切に律する。	
ストレスコントロール	ストレスの発生源に対応する力	ストレスを感じることもあって、成長の機会だとポジティブに捉えて負の力を抜いて対応する。	○	

喜努愛楽 9/4(月)取組① ～青春パワー・仲間と共に深める絆～

①メリハリをつけた行動！②前向きな声かけ！③真剣かつ楽しく！

【意識して取り組むこと】
真剣に取り組む時と休憩する時のメリハリをしっかりとった行動をする。
校歌や準備体操など声を出す所は大きい声を出す。

【成果】※3つ以上
 ①校歌や準備体操などで去年よりも大きい声を出すことが出来た。
 ②前で立っている時に、踵をつけてつま先を開ける事が出来た。
 ③移動を走る事が出来た。

【課題・改善策】
 体育祭実行委員として、指示などをすることが出来なかった。
 → さんばかりが指示を出してくれていたため、明日は さんばかりに頼らず自分から行動したい。

体育祭実行委員よりコメント

課題に加えて改善点までかけていて素晴らしい練習で、実行委員として指示はできるようになるといいね👍

先生方からのコメント

例：○○さん活躍してたよ！良かったね！

評価項目		定義	内容	重点項	自己設定した重点項目についての振り返り
前に 踏み出す力 Action	主体性	物事に進んで取り組む力	指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む。		積極的に言われたことを行動に移し、周りの人にも声をかけみんなで協力しながら目的に向かって取り組めた。
	働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力	「やるうじゃないか」と呼びかけ、目的に向かって周囲の人々を動かす。	○	
	実行力	目的を設定し確実に行動する力	言われたことをやるだけでなく自ら目標を設定し、失敗を恐れず行動に移し、粘り強く取り組む。		
考え抜く力 Thinking	課題発見力	現状を分析し目的や課題を明らかにする力	目標に向かって、自ら「ここに問題があり、解決が必要だ」と提案する。	○	<p>目標に向かって毎日今日は何がだめだったのか、明日はどうすれば良いのか、明日にいかせれることを、考え振り返ることができた。</p> <p>「明日は～をいかせれるように頑張ろう！」などと声をかけみんなで提案することができた。</p> <p>→ 素晴らしい!! 社会人になってチームで仕事を する時に、こういう人がいるとさらにチームとして 高い目標に向けて動くことができます。</p>
	計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力	課題の解決に向けた複数のプロセスを明確にし、「その中で最善のものは何か」を検討し、準備する。		
	創造力	新しい価値を生み出す力	既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決方法を考える。		
チームで 働く力 Teamwork	発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力	自分の意見をわかりやすく整理した上で、相手に理解してもらえるように的確に伝える。		<p>今自分が何をすべきかをよく考え指示されたことをすぐ理解できるように話をよく聞くことができた。</p> <p>自分の役割が終わった時は、周りを見て終わっていないところや困っているところを探し手伝えることができた。 ← Good! このシートも具体的に記入できていてとても分かりやすく書けています。</p> <p>「次に自分が何をすべきか」を考えて動ける人は将来いる人々から頼られる存在に創ります。</p>
	傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力	相手の話しやすい環境を作り、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出す。		
	柔軟性	意見の違いや立場を理解する力	自分のルールややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重し理解する。		
	状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	チームで仕事をする時、自分がどのような役割を果たすべきかを理解する。	○	
	規律性	社会のルールや人との約束を守る力	状況に応じて社会のルールに則って自らの発言や行動を適切に律する。		
	ストレスコントロール	ストレスの発生源に対応する力	ストレスを感じるがあっても、成長の機会だとポジティブに捉えて肩の力を抜いて対応する。		

④ 保護者・地域と連携して学び合う学校づくり

→【具体的な方策】

- ・「園小中高」**連携教育**の推進
- ・学級、学校通信、HP等による積極的な情報発信
- ・学校評価→「小中合同学校運営協議会」の実施と検証
- ・信頼される教職員の服務規律の確保&地域行事への参加
- ・**横倉Biz**、**進路フォーラム**、**企業(行政)課題学習**、**防災等**
企業や地域との協働的な学び(社会に開かれた教育課程)

→【評価方法】

- ・通信、HP等の発行更新状況 ・学校評価
- ・各取り組みの実施状況

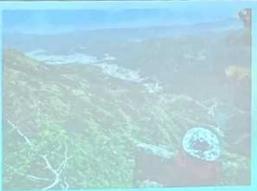
- ・各連携がPDCAサイクルで実施されている。
- ・「学校評価」等:評価数値の改善と向上

「地域の学校」であることの自覚を持って様々な発信や交流を行っていきます





4. どうしてできたの？
ふるさとに恩返しするため
都会に出た人も町に貢献できる
町の施設の維持やイ
きなく



3-1
英語
宿題 3-1
数学

**「3年総合学習」越知町への提言
令和7年度はふるさと納税をモチーフに**

令和5年度版 3年総合的な学習の時間（キャリア教育） 【未来スイッチⅢ：社会人基礎力育成プログラム】実施要項

1. 趣旨

大津地域他の企業等から出題される「正解のない問い」を解決しようとする、探究・課題解決型の学びを通して、自身の学習が地域企業や地域社会に貢献するプロセスを体験するとともに、これからの新しい社会で生かせることのできる資質・能力を育成する。

2. 目的

- ① 地域企業等で働く人々の思いや願いと共に企業等の課題に取り組む中で、**活用できる各教科等の学びを自覚**し、生徒の学習への**内的動機や社会参画意識を向上**させる。
- ② 地域等から出題される課題に向き合い学んだことを、**今後の学習や生活に積極的に生かそうとする主体的な態度を育てる**。
- ③ 高知市や大津地域、高知県など、地域で活躍する企業等から学び、職業等に関わる**気付きや課題解決への提言を工夫し、他者に伝わるコミュニケーション能力を育成する**。

3. 取組日程及び概要

実施月	取組概要	備考
4月	テーマ（企業課題）設定と課題把握	企業の方からの提示と説明
5月	情報共有及び調査分析	各企業への訪問調査も
6月	情報収集及び調査分析・中間発表に向けて準備	スライド資料等の作成等
7月	中間発表と検証	意見交換と企業のご指導
8月	↓	
9月	検証を受けて、取組内容の見直しや再構成	発表内容の分析、構成
10月	本発表に向けての取組	※アンケート実施と分析等
11月	企業課題探究発表会準備及び本発表（文化祭で本発表）	※ネット、図書、聞き取り
12月	企業課題探究発表会の振り返り	更なる練り直しの後に

<取組と指導・助言のポイント及び留意点>

- 自分らしさを持ち、わくわくすること。「なぜ？」という視点を持って取り組むこと。
- 相手意識を働かせ、情報発信力を磨くこと。（良いものも伝わらなければ意味がない）

4. 企業課題一覧

番号	企業等名	課題
1	高知菅公学生 株式会社	機能性やファッション性、人権意識にも配慮され考えられた、10年後の（将来の・令和の）時代に、着てみたいと中学生に支持される魅力ある制服のデザインを提案。
2	新阪急ホテル クラウンパレス	多くの高知県の食材の中から、中心となる食材を選び、県外修学旅行生の心をつかみ、高知での新阪急ホテルでの良い思い出となる夕食メニューの一品を提案。
3	あぜち食品	当社の商品に関わって販売促進につながるポスターやちらし、もしくは春季主力商品である『花きび』の、ひな祭りや桃の花などをモチーフとしたキャラクターデザインもしくはパッケージデザインを提案。